

【浜の活力再生プラン策定推進事業】

「浜の活力再生プラン」の必要性・効果

(漁業・漁村の現状)

魚価の低迷、燃油・資材の高騰

- 漁業収入の減少
- 漁業コストの増大

漁家所得の低迷
(年収200万円強!!)

- 代船建造が難しい
→ コスト高・安全性の低下
- 後継者不足
→ 漁業者の著しい高齢化
- 漁村の荒廃
→ 漁業の衰退・漁村の消滅

漁業・漁村再生のためには、漁家所得の大幅向上を実現させる総合的な戦略が必要だが、浜でそのような計画は作られたことがない。

浜の活力再生プラン

(各浜の実態に即した具体的な解決策を策定・実施)

- 魚価向上の取組(高鮮度出荷・簡易加工・直販・輸出など)
- コスト削減の取組(省エネ機器導入・操業協業化など)
- 加工業・観光業等の他産業との連携

- 漁家所得の大幅な増加
(5年間で10%以上増)
- 他産業(加工業や観光業など)と一体となった共栄

漁村地域全体の活性化

「浜の活力再生プラン」策定推進事業

1 趣旨

水産資源の悪化、漁業者の減少など我が国水産業を取り巻く環境は厳しい状況にあり、漁村の活力が低下しています。さらにデフレ傾向による魚価の低迷が続く中、最近の燃油高騰により漁業コストが増大し、漁業収益が悪化しており、漁業者の経営改善が急務となっています。攻めの水産業に転じ、水産業の成長産業化を図るためには、浜ごとの特性・資源状況等を踏まえ、国産水産物を消費・輸出拡大し、適切な資源管理等を通じた収益性の高い持続可能な漁業・養殖業の推進を図るとともに、所得・経営力の向上を図る必要があります。

このためには、漁村の関係者が一体となり、漁業収入向上の実現に向けた魚価の向上やコスト削減などの具体的な取組を検討、その内容を実施プランとして策定し、同プランに基づき必要な施策を実施することが重要となっています。

2 事業内容

漁村において、水産資源の悪化等により水産業の疲弊が進んでいる現状を打破し、再生を図るため、現状を把握し問題点・課題を認識した上で解決策の検討を行い、水産業を核として地域の活力を再生するための総合的かつ具体的な取組を定めた計画である「浜の活力再生プラン」の作成に必要な費用を支援します。

3 事業実施主体

地域水産業再生委員会

4 事業実施期間

平成25年度～平成28年度

5 予算額

平成25年度補正予算額 150,000千円

平成26年度概算決定額 50,000千円

6 補助率

定額（1／2相当）

7 担当課

水産庁防災漁村課 03-6744-2392（直）

「浜の活力再生プラン」による 漁業・漁村再生プロジェクト

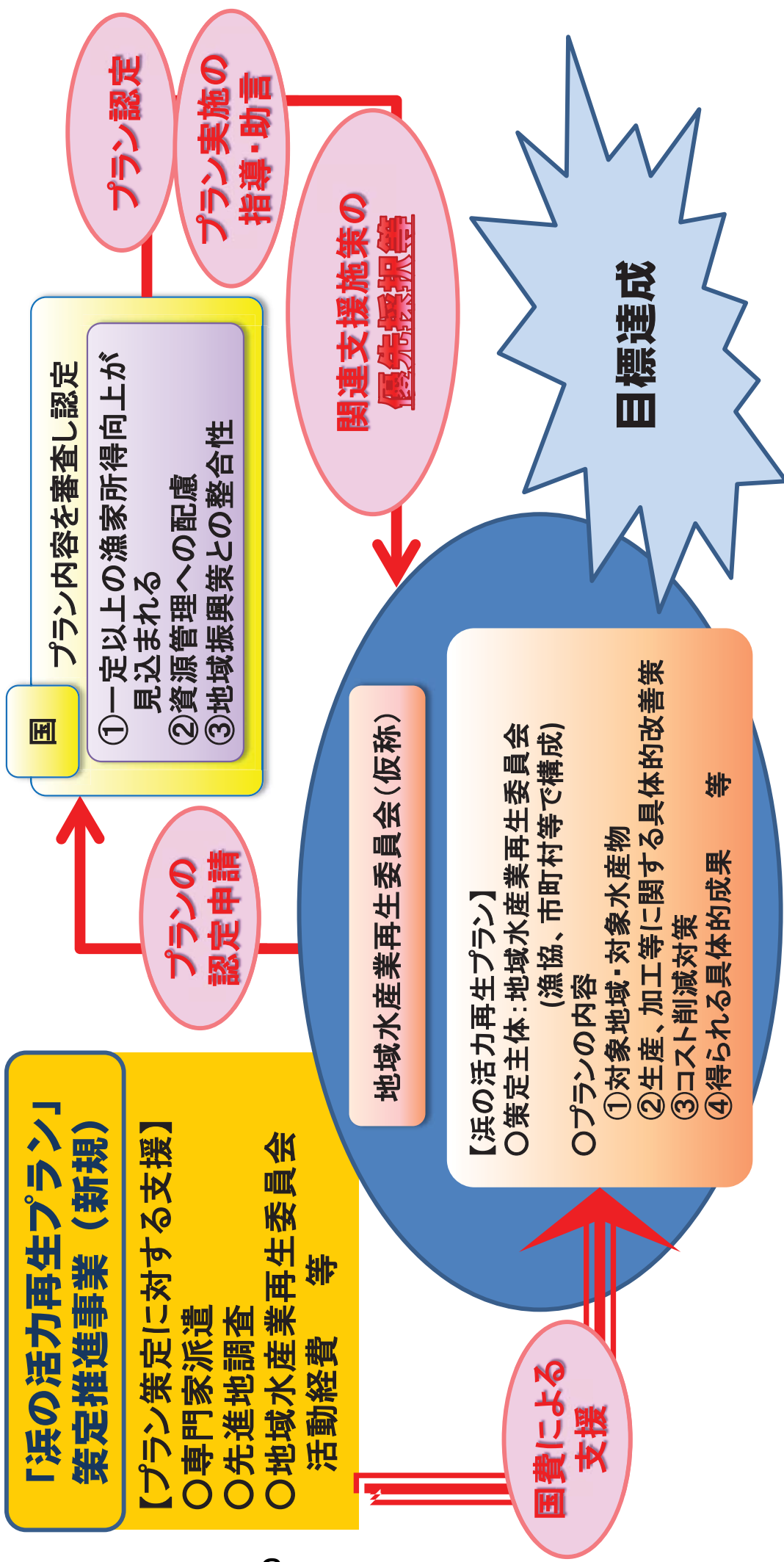
「浜の活力再生プラン」策定推進事業
平成25年度補正予算額【150百万円】
平成26年度概算決定額【50百万円】

各地域が主体的に定めた「浜の活力再生プラン」に基づき漁村の活性化や力強い水産業を実現するための取組等に対して国として積極的な支援を実施。

「浜の活力再生プラン」 策定推進事業（新規）

【プラン策定に対する支援】

- 専門家派遣
- 先進地調査
- 地域水産業再生委員会
活動経費 等



〇〇地区浜の活力再生プラン

平成〇年〇月策定

1. 対象地域

〇〇県〇〇市〇〇地区及び～〇〇市〇〇地区

2. 対象漁業者

□□漁業協同組合(□□名)

〇〇漁業(〇〇名)

3. 所得向上の目標

対象漁業者の平均所得について、プラン終了後に現在〇〇万円を〇〇万円に改善

4. 目標を実現するための取組

(1) 漁業コスト削減対策

・省エネ機器の導入

(〇〇名の△△を△〇事業を活用して〇年に現在よりも〇%の省エネ効果が認められる機器に交換。この結果、当該漁業者(対象漁業者)の漁労コストが〇%削減。)

・省エネ漁船の導入

(〇隻の漁船を協業化により、〇年に△隻に減船し、新たに〇△事業を活用して△隻の省エネ漁船を導入。この結果、漁労コストが〇%削減。)

・漁船の小型化

(〇隻の〇t漁船を〇〇事業を活用して〇年までに△tの小型漁船〇隻を導入。この結果、漁労コストが〇%削減)

(2) 漁業収入向上対策

・高鮮度対策

(シャーベット氷製造施設(日量〇t)を△〇事業を活用して〇年に導入し、〇名で利用。併せて、衛生管理対策マニュアルを策定することにより、平均魚価を〇%向上。)

・水産物輸出

(HACCP、ハラール等輸出先国が輸入水産物等に求める基準に対応した荷さばき所等の施設を〇△事業を活用して〇年に整備。併せて、関係機関による施設認証等を△年に取得し水産物輸出を行うことにより、平均魚価を〇%向上。)

・水産加工品開発

(低・未利用魚等の加工品開発、マーケティング調査、販路確保を〇〇事業を活用して〇年に実施し、販売することにより、平均魚価を〇%向上。)

- ・ 直接販売

(直接販売施設を△△事業を活用して○年に整備。併せて、PR活動等を行うことにより、平均魚価を○%向上。)

(○年からの量販店等との直接取引に向け、◎◎事業を活用して、○年に運搬船を導入することにより、平均魚価を○%向上。)

(インターネット等を活用し、消費者への直接販売を行うため、◎◎事業を活用してシステムを構築するとともに、消費者等への活動を実施することにより、平均魚価を○%向上。)

- ・ 品質向上

(養殖において、一定品質の餌への統一や給餌方法を定めることにより、不飽和脂肪酸の含有量や脂肪含有量を統一し、ブランド化を推進することにより、平均魚価を○%向上。)

5. 期間

プランは、○年から5カ年間実施。

各取組の実施時期を明示。

6. その他

観光業やその他産業とのタイアップ、波及効果等を具体的に記載

水産日本の復活を目指した取組が始まります!

「浜の活力再生プラン」とは?

- 水産業は**燃油や資材の高騰、魚価の低迷、漁業者の減少**など、長年厳しい状況が続いています。
- このことは、**漁村の荒廃や漁業の衰退につながる恐れ**があります。

「では、一体どうしたらいいのでしょうか?」

— 地域によって、取り巻く状況も課題も違います。 —



- 浜の活力を上げるためには、**漁業者の所得を向上させる必要**があります。
- 「**浜の活力再生プラン**」は、**漁業者の所得向上を目的**とし、コスト削減や高付加価値化等で、**浜が出来る取組をまとめる**ものです。

【地域水産業再生委員会】

地域の実態に合った**浜の活力再生プラン**を作きましょう!

- ◆ 対象地域
- ◆ 地域が抱える問題
- ◆ 問題解決のための対策内容



プラン作成地区は、国の補助事業の優先採択等様々な支援が受けられます。



**プランを実行して
浜の活力再生!**

詳しくは、水産庁防災漁村課(TEL 03-6744-2392)までお問い合わせください。